



ぼうさい探検隊の詳細は「特設サイト」をご覧ください。

ぼうさい探検隊

一般社団法人 日本損害保険協会 会員会社一覧

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	共栄火災海上保険株式会社	トーア再保険株式会社
アイペット損害保険株式会社	ジェイアイ傷害火災保険株式会社	日新火災海上保険株式会社
アクサ損害保険株式会社	セコム損害保険株式会社	日本地震再保険株式会社
アニコム損害保険株式会社	セゾン自動車火災保険株式会社	日立キャピタル損害保険株式会社
イーデザイン損害保険株式会社	ソニー損害保険株式会社	三井住友海上火災保険株式会社
AIG損害保険株式会社	損害保険ジャパン日本興亜株式会社	三井ダイレクト損害保険株式会社
エイチ・エス損害保険株式会社	そんぽ24損害保険株式会社	明治安田損害保険株式会社
SBI損害保険株式会社	大同火災海上保険株式会社	楽天損害保険株式会社
au損害保険株式会社	東京海上日動火災保険株式会社	

2019年1月1日現在(会員会社26社50音順)



第15回 小学生のぼうさい探検隊 マップコンクール

目次

1 ご挨拶

一般社団法人 日本損害保険協会
会長 西澤 敬二

2 15年目の節目にあたり、 活動に尽力いただいた方からのメッセージ

室崎 益輝氏 (神戸大学名誉教授/兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長)

吉門 直子氏 (文部科学省 総合教育政策局 安全教育調査官)

蟻坂 隆氏 (宮城県石巻市湊地区 民生委員児童委員協議会会長)

永井 清美氏 (福島県相馬市川原町児童センター所長)

4 **グラフで見る** 小学生のぼうさい探検隊マップコンクールの変遷

■応募マップ数、参加人数の推移

■参加小学校・その他団体数の推移と構成比

■都道府県別 応募マップ数、参加小学校・その他団体数/構成比
(第1回~第15回累計)

6 子ども達の提言・要望等がまちの改善に繋がった事例

子ども達は地域への愛着心を育くみ、人と人との大切な絆も育んでいきます。

【福島県相馬市】川原町児童センター

【埼玉県川口市】芝児童センター

【三重県鳥羽市】安楽島子ども会

【愛媛県愛南町】福浦小学校

8 **15回連続参加** 愛知県豊田市立足助小学校

校長 藪崎 由縁

■校長からのメッセージ

■「市の推進事業」と「学校の授業」が
タイアップしたマップ作り

10 **未来への宣誓** これから活動する子ども達、指導者の方へ

木原 要子氏 (愛媛県愛南町立城辺小学校校長)

影山 実紅氏 (広島文化学園大学2年生)

■未来への手紙

12 第1回から第15回(2004~2018年度)の入選作品一覧

ご挨拶



一般社団法人 日本損害保険協会
会長 西澤 敬二

昨年は、大規模な自然災害が連続して発生し、全国各地が自然災害の脅威に晒される異例な年となりました。また、そのような中で、防災に対する国民の意識も一段と高まったと感じております。「災害は、忘れたころにやってくる。」という戒めにもありますように、私たちは、巨大地震の発生や異常気象の増加が懸念される中、防災に対する意識を持ち続けることの難しさを認識した上で、災害から命と暮らしを守るため、より確かな取組みを継続して進めていく必要があります。

当協会は、1917年の創立以来、災害への経済的な備えである保険商品の普及・啓発に取り組むとともに、地震や台風など幾多の災禍に際して、業界を挙げて迅速な保険金のお支払いに努めてまいりました。また、「ぼうさい探検隊」をはじめとする、防災・減災、事故防止に資する取組みにも注力し、安心・安全なまちづくりに貢献してまいりました。

2004年にスタートした「ぼうさい探検隊」は、子ども達が、防災や交通安全等の観点から地域を探検し、マップにまとめる実践的な安全教育プログラムであり、併せて実施する「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」には、延べ18万5,000人を超える児童から約2万7千もの作品の応募をいただきました。実際に、老朽化したブロック塀の除去やガードレールの新設など、マップに盛り込んだ要

望・提言によって危険箇所が改善され、子ども達の達成感と地域の安心感に繋がった事例も報告されています。

このように、防災教育の充実と地域防災力の向上への貢献という観点から、「ぼうさい探検隊」は、各方面より評価をいただいております。昨年10月に、当協会は、日本災害情報学会の「廣井賞(社会的功績分野)」受賞という栄誉に浴しました。これもひとえに、日頃から本取組みに対してご支援いただいている文部科学省、内閣府等の行政機関、小学校等の教育関係機関、その他関係団体や地域の皆さまによるご尽力の賜物であり、改めて深く感謝を申し上げます。

さて、一昨年に公示された新学習指導要領が小学校では2020年度から全面実施され、防災・安全教育の充実が図られることとなりますが、現在、防災教育に役立つ教育素材を簡単に入手できるポータルサイトを国土交通省が開設するなど、各方面において準備が進められています。当協会といたしましては、子ども達の防災意識のさらなる向上と安心・安全なまちづくりに一層貢献できるよう、「ぼうさい探検隊」の取組みを一層発展させていかなければならないと考えており、様々な視点から今後の方向性を検討してまいります。引き続き、皆さまのご支援とご協力を宜しくお願い申し上げます。



15年目の節目にあたり、 活動に尽力いただいた方からの メッセージ

「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」の持つ力の大きさ

室崎 益輝氏



室崎 益輝氏(むろさき よしてる)
【神戸大学名誉教授／
兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長】
1969年から本格的に防災研究を始め、以後40年以上に亘り防災・復興研究を続けている。阪神・淡路大震災で自らが被災者となって以降、防災について市民に直接語りかけることの重要性を改めて認識し、地震出火リスク調査や被災地復興物語調査といった研究の傍らボランティアや講演活動にも精力的に取り組んでいる。日本火災学会賞、日本建築学会賞、防災功労者内閣総理大臣表彰等を受賞。日本火災学会会長、日本災害復興学会会長、消防審議会会長等を歴任し、現職。

安全な社会を築くためには、何よりも人間自身が災害に強くならなければならない。災害を招くのも、災害を防ぐのも、災害で苦しむのも人間だからである。ところで、災害に強い人間になるためには、防災のための「心・技・体」が欠かせない。

「心」は、命を守ろうとする気持ちや意識である。「技」は、命を守るうえで欠かせない技能や知識である。「体」は、体制の「体」をいい、命を守るための人の繋がりや助け合いである。この、心技体を育むうえで、「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」(以下、ぼうさい探検隊)はとても大きな役割を果たしている。

心という「意識を磨く」ことは、大人になってから始めるのでは遅い。意識は、小さい頃から持続的に育んでおかなければ、身につかないからである。子どものころから、体で感じてみんなで学ぶことが、心を磨くためには欠かせない。ところで、ぼうさい探検隊の取り組みは、小学生を対象にしている。未来の防災の担い手である「小学生」を対象としていることは、幼少のころから意識を育むことに繋がっており、防災の意識を育むうえでも、防災の担い手の裾野を広げるうえでも、大きな力となっている。

技という「能力を磨く」うえでは、学ぶことと考えることが欠かせない。ぼうさい探検隊は、「下調べ」と「まち歩き」と「マップ作り」という3つのプロセスから成っている。下調べでは、データを集めたり調べたりして、災害の歴史や地域

の成り立ちを学ぶ。まち歩きでは、現場の観察と地域のひととの会話から、危険の実態や防災の仕組みを学ぶ。マップ作りでは、調べた結果を地図に表現することを通して、どうすれば安全にできるかを考える。その学びと考えるプロセスは、小学生の防災力の向上をもたらししている。

体という「繋がりを磨く」ことは、共助や協働という言葉に代表されるように、防災では欠かせない。ぼうさい探検隊では、友達同士の繋がり、先輩後輩の繋がり、家族との繋がり、地域の人との繋がりが育まれていく。まち歩きやマップ作りでは、主人公の小学生だけではなく、その家族はもとより地域の人々が一緒になって、取り組むことになる。小学生を核にして、多様な繋がりが培われていく。その中で、小学生は力を合わせる大切さを身につけてゆく。また、地域のコミュニティも育まれてゆく。

ぼうさい探検隊は、まち歩きとマップ作りという「簡単な仕掛け」でありながら、防災の心技体を磨くための「大きな可能性」を持っている。簡単であるがゆえに、多くの子ども達が参加してくれており、多くの小学校や団体が取り組んでくれている。可能性を持つがゆえに、子ども達の防災力はもとより基礎学力も飛躍的に高まっている。レベルを上げることと、すそ野を広げることの両立を可能とする素晴らしい取り組みである。それだけに、すべての学校や地域で取り込まれることを期待したい。

さらなる拡大・発展に期待

小学生のぼうさい探検隊マップコンクールが第15回を迎えられましたこと、誠にありがとうございます。

毎年自然災害が発生する我が国において、子ども達が災害について学び、いざという時に適確に判断し行動できる力を身に付けるための防災教育は必要不可欠なものです。

マップ作りは、子ども達がまちを歩き自分で調べることを通して、地域を知り、災害リスクや安全対策について、自分のこととして考え学ぶところに良さがある、防災教育にとって非常に有効な手法で

吉門 直子氏



吉門 直子氏(よしかど なおこ)
【文部科学省 総合教育政策局
安全教育調査官】
高知県土佐市出身。高知県立学校教員として採用。高知県内の公立小学校及び高知大学教育学部附属小学校で勤務。2007年度より8年間、高知県教育委員会事務局にて学校安全担当として勤務(指導主事2年・チーフ3年・課長補佐3年)。2015年4月より現職。

す。これまでの実践の中では、子ども達が気づき提案したことが地域の防災対策に活かされた事例もあり、子ども達の達成感や次への意欲に繋がっています。

また、活動時間の確保や指導者の共通理解を図ることなど、マップ作りは関係者の皆様の意志と努力があってこそ成り立つものです。

本コンクールの長年の取組みにより、こうしたマップ作りの活動が全国の各地域に広がっておりますことには心から感謝申し上げますとともに、今後のさらなる拡大・発展に期待いたします。

地域と共に生きるために

蟻坂 隆氏



蟻坂 隆氏(ありさか たかし)
【宮城県石巻市湊地区
民生委員児童委員協議会会長】
宮城県石巻市生まれ。障害者・高齢者の避難を支援するため、全国に先駆けて2004年から石巻市八幡町で立ち上げた「防災ネットワーク」に関わっている。東日本大震災では自らも被災しながら、地域の支援のとりまとめ役として活動した。

近年、東北地方太平洋側地域では頻りに地震の発生がみられ、宮城県沖を震源域とする大地震津波の発生が警告されていました。湊地区は旧北上川と太平洋に接しており、子ども達の防災啓発のため父母教師会活動としてコンクールに応募したのです。

子ども達のまち巡りによる探検は、地域のみなさんとの接点をより強いものにするとともに子ども達の地域再発見に資するところが大きかったと思います。

高校生になった娘が、母校でマップ作りの体験談を語ったとき、6年前の

マップと今の違いから新たな探検を薦めていました。また高校の卒業式から10日後に襲った震災では、地域のみなさんと協力して救援物資の分配作業をするなど地域に根ざした存在になっていたのです。

子どもから高齢者まで地域と共に生きるため、地域を知り協力して暮らすことが強く求められており、探検隊活動はその第一歩として奨励されるべきと確信します。

子ども達の安全安心のために、地域の元気のために。

将来の防災リーダーとしての活躍を期待しています

永井 清美氏



永井 清美氏(ながい きよみ)
【福島県相馬市川原町児童センター所長】
1982年日本損害保険協会奥さま防災博士(現：支部防災博士)に就任。約36年間幼児と小学生の防災教育に取り組む。また1992年日本赤十字社救急指導員、1996年に相馬広域消防本部第1号救急指導員となり、救急普及と指導にあたる。東日本大震災後、少年消防団を結成し、消火、救急規律訓練、歳末助け合い募金活動、防災マップ作り等子ども達の防災意識の向上と社会のために貢献できる人材育成に団長として共に尽力している。またガールスカウト福島県第34団委員長として23年間女子の防災教育に現在も取り組んでいる。

小学生のぼうさい探検隊マップコンクール15周年、誠にありがとうございます。

私がマップコンクールに参加するきっかけとなったのは、1982年損保協会の防災博士に任命され防災教育の重要性を痛感したからです。

当時は、火遊び火災が多発しており、幼児の防災教育は乏しく、また小学生の防災活動はゼロに等しい状況でした。そこで幼小防災一貫教育を実践すべく、幼児期は腹話術人形や損保協会のダック訓練カード、カルタ等で、また小学生には

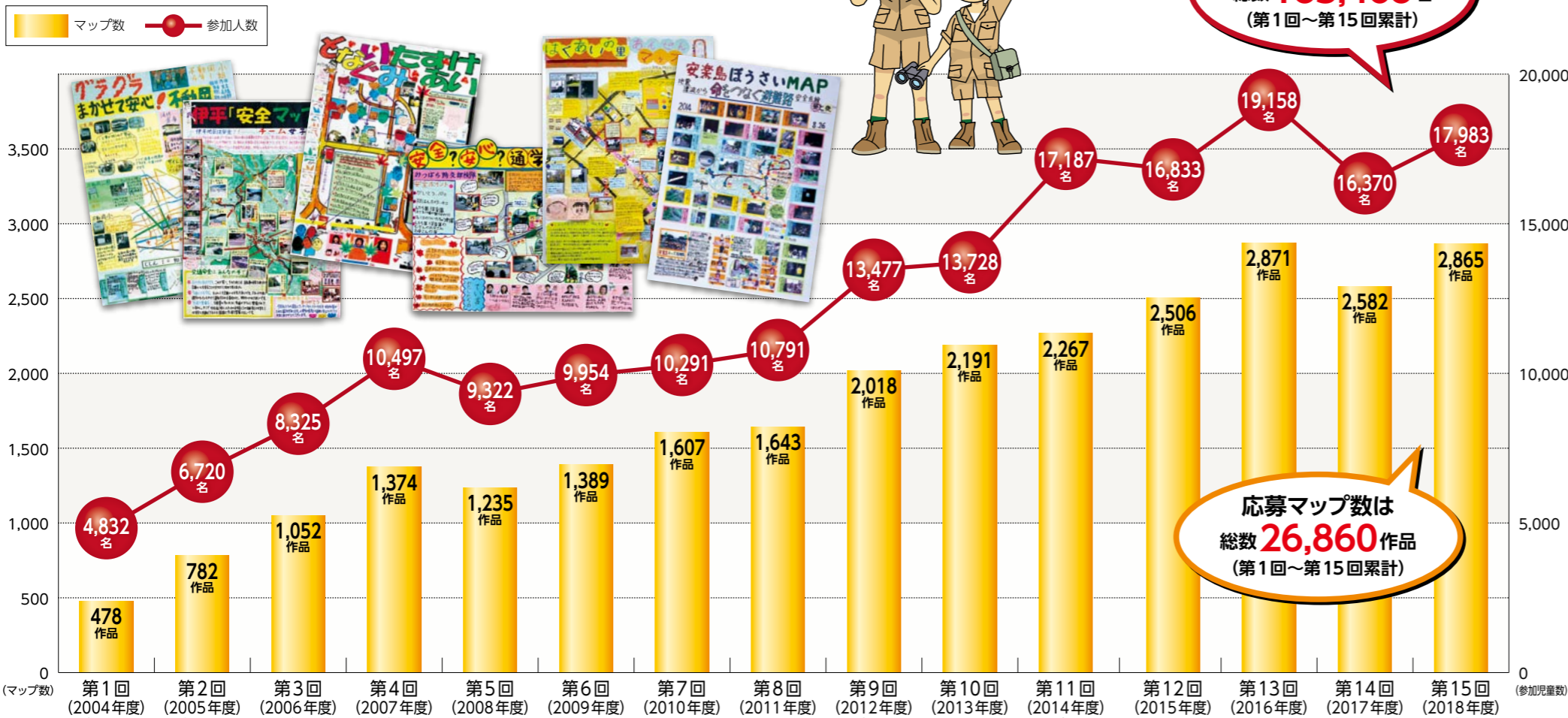
まちに連れ出し子どもの目線で危険箇所を見つけマップを作成するぼうさい探検隊を取り入れました。すると、幼児の火遊び火災は減少し、小学生はやる気と協調性、気付きや優しい心が育ち、また危険箇所が改修されて地域の方に喜ばれ、子ども達を見守ってくれる様になり、今ではセンターの世代間交流活動に発展しています。東日本大震災後、少年消防団を結成し、年間を通して活動に励んでいます。

いつの日かきっと訓練が実を結び、将来、地域の防災リーダーとして活躍してくれる事でしょう！

グラフで見る 小学生のぼうさい 探検隊マップコンクールの変遷

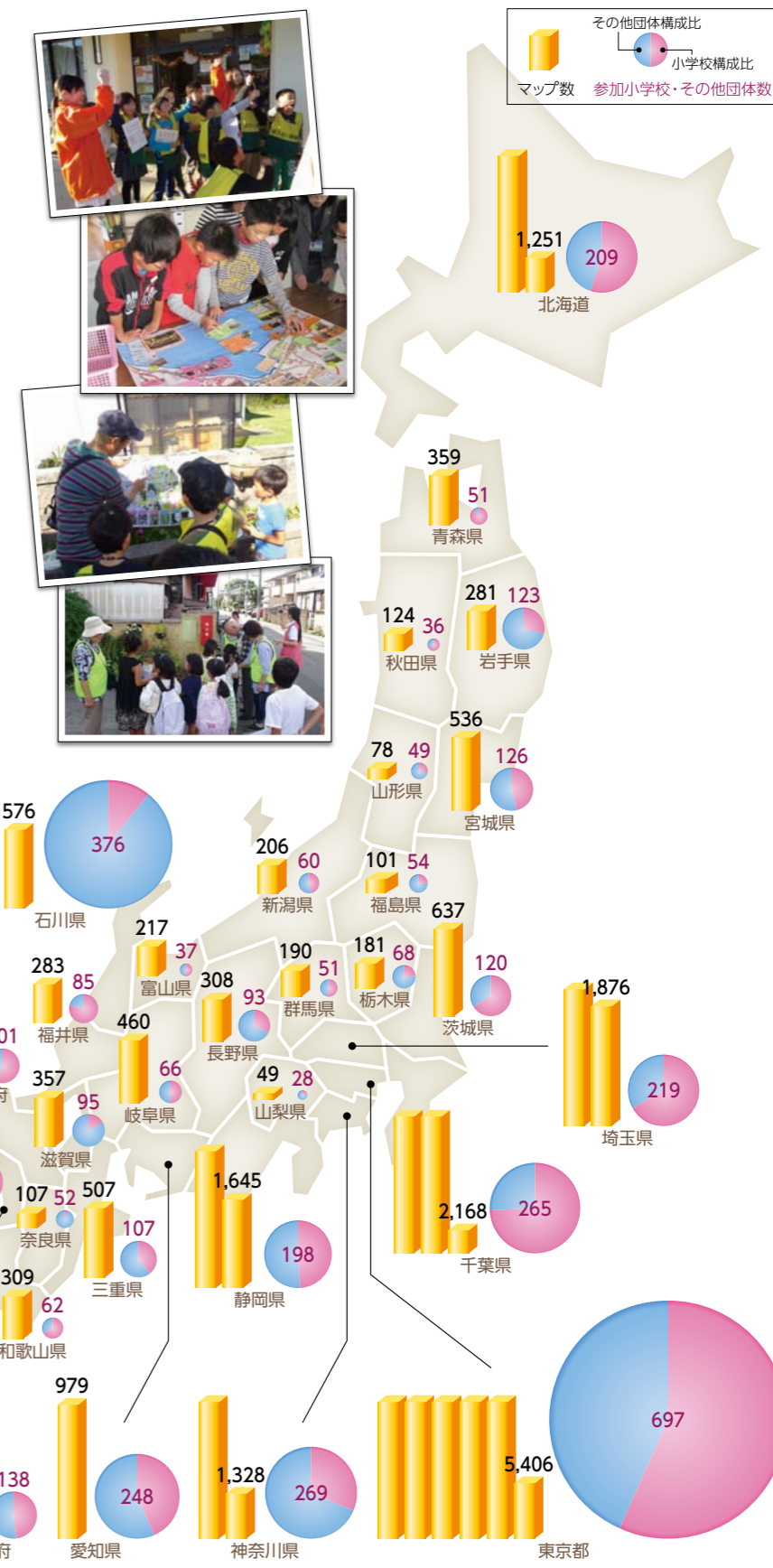
応募マップ数、参加人数の推移

注) グラフは海外からの応募作品数、参加人数を含みます。



第1回は小学校のみの参加で始まった。
 消防庁長官賞を新設。
 わがまち再発見賞を新設。応募マップが1,000作品を突破。
 審査員特別賞が第3回までの3作品から8作品に増加。参加児童数が10,000名を突破。
 応募マップが2,000作品を突破。
 気象庁長官賞とキッズリスファドパイザー賞を新設。
 参加児童数は5年連続で15,000名を超えており、応募マップは4年連続で2,500作品を超えている。

都道府県別 応募マップ数、参加小学校・その他団体数/構成比 (第1回~第15回累計)



子ども達の提言・要望等がまちの改善に繋がった事例

子ども達は地域への愛着心を育くみ、人と人との大切な絆も育んでいきます。



福島県相馬市「川原町児童センター」

第2回マップコンクール(2005年度)「まちのぼうさいキッズ賞(ユネスコ提供)」受賞



〈改善のきっかけとなった当時の受賞作品〉

改善の経緯

コンクールに入選した新聞記事を見た知事が「これは大変なことだ」と子ども達の提言をくみ取ってくれてブロック塀がフェンスに改善されました。



〈改善前〉危険なブロック塀



〈改善後〉フェンスに変更



Voice

当時、子ども達は自分達の提言が大人の方に認められることで「僕達にもできるんだ!」と勇気、やる気を頂いた気がします。不安を感じていた地域住民の方にもとても喜ばれました。活動を通して子ども達の「気付き」は、大人にとっては当たり前のことでも彼らにとっては大きな発見であり、大人達も認めてあげて、耳を傾けることが防災という観点からも大切な事だと思います。(川原町児童センター所長 永井清美さん)



Voice

昨年、大きな地震でブロック塀が倒壊し児童が犠牲になりました。ブロック塀は本当に危ないと感じました。子ども達の提言によって近くのブロック塀がフェンスに取り替えられてホッとしています。(地域住民の方)

三重県鳥羽市「安楽島子ども会」

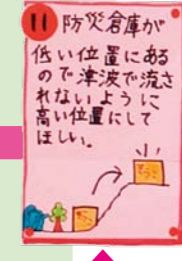
第7回マップコンクール(2010年度)「防災担当大臣賞」受賞

改善の経緯

子ども達がまち歩きを通じて、危険箇所を継続して提言したことで急階段に手すりがついたり、防災倉庫が高台に設置されました。



〈改善後〉手すり和高台倉庫の設置



「防災倉庫が低い位置にあるので津波で流されないように高い位置にしてほしい。」



〈改善のきっかけとなった当時の受賞作品〉



Voice

この活動はマップを作ることが目的ではなく、「土地を知る、まちを知る、人(顔)を知る」ことが目的であり、地域との繋がりを築き、防災にも繋がる活動だと思います。地理的に津波が心配される地域であり、子ども達はまち歩きを通じて包み隠さず気付いた点を話してくれます。毎年春にはまちの人達への報告会もあり、地域の大人達の注意喚起にも繋がっています。(世話人 浜口敬司さん)



Voice

子ども達の目から見て大人が気付かないことをアドバイスしてくれるので、極力改善できるよう努力をしています。長年活躍し、賞も頂いていることで住民の認知度も高いです。町内としても大事な存在で、これからも地域学習の一つとして子ども達を励ましていきたいと思っています。(安楽島町内会 会長 傍島 寛さん)



Voice

子ども達は本当に熱心で感心します。大人よりも地元の方が分かっていると思います。階段に手すりがついて、それまで登るのにしんどかったけど助かっています。(地域住民の方)

埼玉県川口市「芝児童センター」

第11回マップコンクール(2014年度)「佳作」受賞



〈改善後を掲載した当時の受賞作品〉

改善の経緯

児童センター付近に立入禁止の原っぱがあり、子ども達がつい入ってしまう危険性があったことからマップで取り上げたところ、後日、柵が設置されました。



〈改善前〉出入り自由な原っぱ



〈改善後〉柵の設置



Voice

ぼうさい探検隊の活動は子ども達にとって、自分のまちを知る良い機会であり、町会やまちの方々と繋がる機会にもなっています。まちに出て、自分達で見つけたものは記憶に残り、作ったマップは形に残るので、子ども達にとって貴重な体験です。今後も毎年活動を続け、参加した全員が「やってよかった!」と思えるマップ作りをしていきたいです。(川口市立芝児童センター 中西奈津枝さん)



Voice

子ども達は町会にとって、心強い味方であり、仲間です。自分達の遊び場であるまちに対して子ども独自の気付きにより色々な事を言ってくれます。言った事が反映されるととても喜び、まちへの関心にも繋がります。原っぱの件以外でも、探検隊によりまちに消火器が少ないと指摘され、町会で消火器を100本購入しました(芝児童センターがある地域は国土交通省より密集市街地に認定されています)。また探検隊等の活動を通じて、「将来は市役所の職員となり、まちをきれいにしたい!」と言ってくる児童もいて、地域への愛着心の醸成にも繋がっています。(川口市芝樋ノ爪町会 町会長 作間孝次さん)

愛媛県愛南町「福浦小学校」

第10・11回マップコンクール(2013・2014年度)「文部科学大臣賞」「消防庁長官賞」受賞



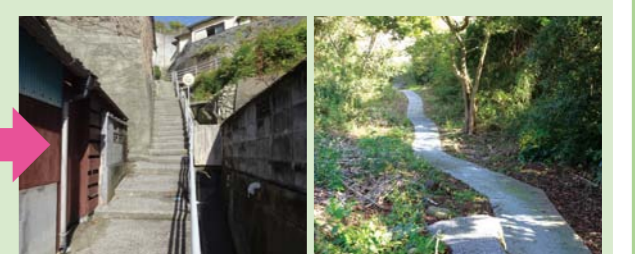
〈改善のきっかけとなった第10回の受賞作品〉

改善の経緯

マップを使って町役場に要望した結果、子ども達の貴重な提案だと真摯に受け止められ、高齢者のための避難道の整備や避難サポーターの依頼など地域の改善に繋がりました。



「避難して」



〈改善後〉手すりの設置、避難道の整備



〈改善のきっかけとなった第11回の受賞作品〉



Voice

このマップ作成から5年たった現在、防災教育が地域へと広がり、自主防災会を中心に防災学習や避難訓練が「他人ごとではなく我がごと」としての活動になっています。そして、マップ作成を通して繋がった地域と学校が、「故郷を愛し、故郷を誇りに思う児童の育成」という目標を共有し、コミュニティ・スクールとしての歩みを始めました。(愛南町立福浦小学校校長 菅 登美さん)



Voice

●避難サポーターに任命された事で災害発生時に何をしたら良いか具体的なイメージができました。
●子ども達のぼうさいマップで地域住民が防災意識を高め、この意識を継続させようと大人達も自主防災組織の活動をより積極的に行うようになりました。(福浦郵便局 橋本章弘さん・菅原理工さん)

小学生のぼうさい探検隊マップコンクールに
15回連続参加

あすけ
愛知県 豊田市立足助小学校



「市の推進事業」と「学校の授業」が
タイアップしたマップ作り

ふるさとを大切にしたいと願う地域・保護者そして学校の思いが
マップ作りの継続に繋がっています。

藪崎校長からのメッセージ

愛知県豊田市立足助小学校 校長の藪崎由縁と申します。この度は日本損害保険協会が主催する「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」が15周年を迎えられたということで誠にありがとうございます。

私たち足助小が15年間、このコンクールに参加してきた背景にはいろいろな意味があると思います。

本校では、生活科と総合学習で、「足助をゆく」のテーマで6年間かけて、足助の歴史や文化、伝統食材、人々の暮らしなどについて体験・追究的な活動をしてあります。この6年間の活動を通して、ふるさとを愛し、ふるさとの人々に愛される子を育成することを目指しています。このテーマが15年変わらずに脈々と引き継がれていることに大きな意義があると思います。

防災マップは4年生が作成します。4年生は、足助のまちの安全について追究しており、安全で住みよいまち作りを考え、その学習の一環として防災マップ作りが行われています。子ども達は、防災マップを作るために足助のまち並みを歩き、地域の方とのふれあいを通して新たな気づきを得ていました。香嵐溪のもみじで有名な足助は歴史の古いまち並みがあり、重要伝統的建造物群保存地区です。そのこともあり、まちをあげて防火に取り組んでいることを知ります。また、山間のまちであるための土砂災害対策についても知ります。そして、自分達も足助のためになにかやれることはないかと考えるようになるのです。

では、なぜこのテーマが脈々と引き継がれてきたのか、それは、豊田市で「WE LOVE豊田」を合言葉に自分の住んでいる地域に愛着をもつ教育活動を推進しているからです。本校でも「WE LOVE足助」を合言葉に先に述べた「足助をゆく」というテーマのもとに学習を行ってきました。時代は変わってもふるさと足助を大切にしたいと願う地域・保護者そして学校の思いが、このテーマを引き継いできたのでしょう。その思いは子どもに伝わり足助小の子は、足助のまちが大好きです。

今後もこの防災マップ作りは継続していくと思います。この取組みを通して、子ども達が大好きな足助のまちを守り、安全で安心なまちにしようとする防災意識や子ども達の危険に対する認知力の向上に繋がっていくことを願っています。

終わりにになりましたが、今後もこの「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」が継続し、子ども達の防災に対する意識が向上することをお祈りして挨拶とさせていただきます。



豊田市立足助小学校 校長 藪崎 由縁

足助小学校の紹介



足助小学校校舎



講堂

香嵐溪のもみじで有名な豊田市足助町は、三河山間部に隣接し自然豊かであると同時に歴史の古いまち並みがあり、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されています。そんな地域の中心部にある足助小学校は全校生徒86名、創立147年の歴史ある小学校です。敷地には昭和13年に建てられた講堂があり現在も使用されています。(平成30年4月2日現在)



特色ある学校づくり推進事業

「特色ある学校づくり推進事業」は、豊田市教育委員会が、豊田市内の各学校で伝統や文化、地域性、児童生徒の実態や願い等を活かした特色ある教育活動を行うことを目指して、展開している事業です。足助小学校でも上記の推進事業の精神に基づき「WE LOVE 足助」を合言葉に生活科と総合学習で「足助をゆく」のテーマで6年間かけて足助の歴史や文化、伝統食材、人々の暮らしなどについて体験・追究的な活動をしてあります。防災マップ作りは4年生がその一環として毎年取り組んでいます。



ワークショップ×ぼうさい探検隊

足助町の古いまち並みは、国の「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されていることから、市の文化財課の協力をいただきながら、全学年で歴史ある足助のまち並みについて学習するワークショップがあります。ほぼ毎年同じプログラムであり、4年生では、足助の古い建物を守ってきた昔の人の工夫や知恵を学びま

す。これを総合学習の「ぼくたちちびっこ防災探検隊」と繋げて活動します。ワークショップ→まち探検→防災マップ作り→保護者や地域の方に発信(総合発表会・「足助をゆく」冊子作り)という流れが子ども達の意識に自然に沿っているため毎年この流れで行っています。

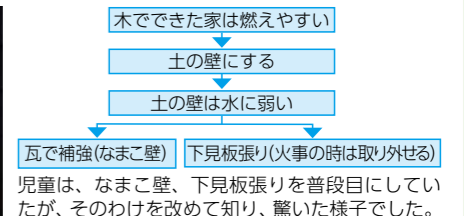
今年度の流れ

ワークショップ

地域講師との交流授業で歴史ある足助のまち並みについて学習します。テーマ「生きるために身を守る 昔の道具と建物の工夫」



江戸時代にまち中の家が燃えてしまうような大きな火事があったこと、そんなことを防ぐために、昔の人が家に工夫していたことをお話や昔の道具を実際に触りながら学びました。



児童は、なまこ壁、下見板張りを普段目にしてきたが、そのわけを改めて知り、驚いた様子でした。

まち探検

ワークショップで昔の防火に対する工夫を学習し、「今はどうなっているのだろう」という疑問から、まちを探検に出掛けます。



消火栓、ホース格納庫、消火器がいたるところに見つかり、これまで何度も通った道なのに、見えていなかったことに気がきました。

マップ作り



発表会(昨年の様子)

学習発表会

年明けに学習のまとめとして生活科・総合学習発表会「足助をゆく」を開催し、地域の方、保護者、お世話になった方を招いて、学習成果を発表します。また追及学習の成果を冊子「足助をゆく」にしてまとめます。



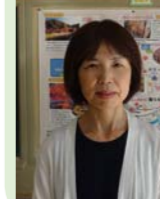
冊子「足助をゆく」



土砂崩れが起きそうなところや地震のときに崩れ落ちそうな屋根瓦など、火事以外の災害へも視点が広がりました。また、ホース格納庫が壊れていたり、避難所は本当にここがいいのかと考えたり、問題点を見つける子どももいました。疑問点は市の担当者や消防署の方に話を聞きました。

4年生担任 石川さおり先生から一言

- 探検の途中で「頑張ってね!」とまちの方が声を掛けてくれます。まちが子ども達の事を温かく見守ってくれているのが実感できます。子ども達にとっては、15年続いていることが良いモチベーションとなり、年明けの発表会で自分達がいい発表をすることが、下の子の頑張りに繋がると感じています。
- 子ども達には歴史ある足助の木造建物を守るために昔から守ってきた防火の工夫を受け継いで将来に引き継いでもらいたいです。



小学生のぼうさい探検隊マップコンクール 第1回から第15回 (2004~2018年度)の入選作品一覧



開催回 (開催年度)	第1回 (2004年度)	第2回 (2005年度)	第3回 (2006年度)	第4回 (2007年度)	第5回 (2008年度)	第6回 (2009年度)	第7回 (2010年度)
参加団体数 (小学校・その他団体) 作品数 / 参加児童数	96校 (小学校のみ募集) 478作品 / 4,832名	219団体 (109校・110団体) 782作品 / 6,720名	224団体 (118校・106団体) 1,052作品 / 8,325名	257団体 (159校・98団体) 1,374作品 / 10,497名	241団体 (143校・98団体) 1,235作品 / 9,322名	297団体 (155校・142団体) 1,389作品 / 9,954名	317団体 (160校・157団体) 1,607作品 / 10,291名
文部科学大臣賞	埼玉県 加須市立不動岡小学校 おまかせ不動っ子 探検隊	福井県 あわら市北海小学校 北海5BFC	秋田県 秋田市立飯島小学校 マックスくら たんけんたい	静岡県 浜松市立伊平小学校 チーム女子刑事セブン	岡山県 備前市立神根小学校 神根レンジャー パスターズ	静岡県 浜松市立久留女小学校 チュウチュウ 久留女木隊	愛媛県 宇和島市立将瀬小学校 将瀬キッズ5
防災担当大臣賞	和歌山県 美浜町立松原小学校 浜ノ瀬チーム	大阪府 高槻市立三箇牧小学校 こう水から みんなをまもり隊	福島県 相馬市川原町児童センター みつばち防災探検隊	高知県 四万十町立興津小学校 興津っ子	滋賀県 守山市ふけ町 ふるさとクラブ ふけ町ふるさとクラブ 夜回り隊2008	徳島県 三好市立佐野小学校 佐野防災8	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊
消防庁長官賞		埼玉県 川越市立上戸小学校 上戸探検隊Aチーム	静岡県 浜松市立村柳小学校 村柳防衛隊	福井県 あわら市細田小学校 細田木守っ隊	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊	長野県 ガールスカウト日本連盟 長野県第34団 もみじっ子防災探検隊	東京都 目黒消防少年団 目黒消防少年団 ぼうさい探検隊
まちの ぼうさいキッズ賞	京都府 京都市立第四錦小学校 吉田見守り新聞	福島県 相馬市川原町児童センター みつばち防災探検隊	静岡県 浜松市立伊平小学校 伊平もって知り隊	北海道 斜里町立峰浜小学校 シマトツカリ ぼうさい探検隊	徳島県 徳島市立富田小学校 さわやかマップ隊	広島県 府中町少年少女消防クラブ 府中町少年少女 消防クラブ	福島県 相馬市川原町児童センター みつばち防災探検隊
気象庁長官賞							
キッズリス アドバイザー賞							
未来への まちづくり賞	愛知県 田原市立赤羽根小学校 赤小ぼうさいキッズ	富山県 水見市立余川小学校 余川防災見直し隊	奈良県 ガールスカウト日本連盟 奈良県第1団 ならまち防災探検隊	兵庫県 新温泉町立春来小学校 少年消防クラブ 春来小学校 ぼうさい探検隊	長野県 ガールスカウト日本連盟 長野県第34団 もみじっ子防災探検隊	滋賀県 守山市ふけ町 ふるさとクラブ びわこスマイル ガールズ2009	埼玉県 日本ボーイスカウト 埼玉連盟草加第7団 カブスカウト隊
わがまち再発見賞			沖縄県 那覇市金城児童館 金城クローバー	長野県 ガールスカウト日本連盟 長野県第34団 もみじっ子防災探検隊	大分県 別府市光の園子どもクラブ 光の園安全隊	香川県 高松市立栗林小学校 みんな安心 手だけマスターズ	滋賀県 高島市マキノ町区子供会 つじっ子防災探検隊
ぼうさい探検隊賞	宮城県 石巻市立湊小学校 はちまん あるある探検隊	千葉県 館山市神明町22班 防災戦隊 GO!GO!ファイブ	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊	北海道 上富良野町少年消防クラブ ひなん所 メグレジャー	徳島県 三好市立佐野小学校 S.B.8 (さの・ぼうさい・ イト) 班	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊	宮城県 大崎市松山地域 ぼうさい探検隊 コスモロード
	京都府 京都市立白川小学校 白川キッズ あんげんたい	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊	茨城県 常陸大宮市立大宮西小学校 西小安全守り隊	埼玉県 さいたま市立高砂小学校 高砂小学校安全委員会	青森県 青森市立沖館小学校 三好のみんなを守り隊	宮城県 大崎市立三本木小学校 防災探検隊 三本木小学校 防災探検隊	茨城県 東海村立白方小学校 仲よし3人組
	岐阜県 下呂市立総島小学校 ハッピーチーム	徳島県 海南町立浅川小学校 浅川ブルースカイ チーム	千葉県 我孫子市立佐南小学校 洪水探検隊	東京都 立川市立浅川小学校 十小GOGO たんけん隊	宮城県 石巻市立石巻小学校 石小防災探検隊	埼玉県 日本ボーイスカウト 埼玉連盟草加第7団 カブスカウト隊	福井県 あわら市金津小学校 金津っ子7
	兵庫県 神戸市立御蔵小学校 みくらトゥエンティ	高知県 日本ボーイスカウト 高知連盟 高知第13団 ボーイスカウト高知13団	宮城県 気仙沼市立中井小学校 小鶴第1地区子ども会 小鶴第1地区津波 ひなん場所パトロール隊	長野県 松本市立岡田小学校 探検ファイヤー	福島県 相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめ防災探検隊	石川県 輪島市立高至小学校 鳳至見守りキッズ	滋賀県 守山市ふけ町 ふるさとクラブ びわこびよん スターズ2010
審査員特別賞				滋賀県 守山市ふけ町 ふるさとクラブ ふけ町ふるさとクラブ 夜回り隊	石川県 金沢市立森山町小学校 4年1組	静岡県 浜松市立伊平小学校 伊平の安全守り隊	大阪府 吹田市立桃山台小学校 桃小安全キッズ
				滋賀県 大津市南郷学区 チェリーファイターズ チェリーファイターズ	静岡県 浜松市立伊平小学校 伊平安全パトロール隊	兵庫県 美方広域消防本部 BFC 香美町立佐津小学校 命を守る佐津っ子 レスキュー隊	和歌山県 かつらぎ町丁ノ町児童館 ハッピーかつらぎっ子 キッズ
				奈良県 生駒市桜ヶ丘小学校区 こどもじま子ども会 ぼうさい探検隊	兵庫県 香美町立小代小学校 少年消防クラブ 小代っ子 ぼうさい探検隊	愛媛県 愛南町立東海小学校 岩水防災キッズ	山口県 下関市立豊浦小学校 しものせき いしんたんけんたい
				三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊	愛媛県 愛南町立東海小学校 岩水防災キッズ	高知県 四万十町立興津小学校 マツサカナ	大分県 高瀬少年消防クラブ 高瀬少年消防クラブ
				和歌山県 和歌山市立四島郷北小学校 四島北パワフルズ	高知県 四万十町立興津小学校 オキトラ	福岡県 北九州市立広徳小学校 広徳小学校4・12列	沖縄県 那覇市久場川児童館 のびのびクラブ

消防庁長官賞は第2回、わがまち再発見賞は第3回、気象庁長官賞およびキッズリスアドバイザー賞は第11回から新設されています。
審査員特別賞は第3回までは3作品でしたが、作品数増加に伴い、第4回以降は8作品としています。

第8回 (2011年度)	第9回 (2012年度)	第10回 (2013年度)	第11回 (2014年度)	第12回 (2015年度)	第13回 (2016年度)	第14回 (2017年度)	第15回 (2018年度)
344団体 (158校・186団体) 1,643作品 / 10,791名	417団体 (213校・204団体) 2,018作品 / 13,477名	449団体 (179校・270団体) 2,191作品 / 13,728名	511団体 (235校・276団体) 2,267作品 / 17,187名	588団体 (244校・344団体) 2,506作品 / 16,833名	526団体 (235校・291団体) 2,871作品 / 19,158名	538団体 (218校・320団体) 2,582作品 / 16,370名	566団体 (271校・295団体) 2,865作品 / 17,983名
愛媛県 宇和島市立将瀬小学校 大島守り隊ガールズ	愛媛県 愛南町立福浦小学校 風の子ファイブ	愛媛県 愛南町立福浦小学校 風の子サポーターズ	北海道 札幌南区川治少年消防 クラブ 南区川治大雨 みまもりたい	愛媛県 愛南町立東海小学校 海っ子セーブ隊	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊	福井県 坂井市立平草小学校 平草小学校5年 お城チーム	愛媛県 愛南町立家串小学校 家串ドリウムチーム
福島県 相馬市川原町児童センター みつばち・かもめ 防災探検隊	東京都 玉川消防少年団 玉川消防少年団 ぼうさい探検隊	愛媛県 宇和島市立将瀬小学校 矢が浜守り隊	福島県 相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ かもめ防災探検隊	和歌山県 入山防火会ぼうクラブ ひまわり探検隊	愛媛県 愛南町立中浦小学校 中浦っ子みんなの命 守り隊 尻貝チーム	香川県 三豊市仁尾町児童館 におっこ清掃探検隊	福島県 相馬市川原町児童センター みつばち防災探検隊
東京都 日本橋消防少年団 阪本シスターズ	大分県 高瀬少年消防クラブ 6年生チーム	北海道 札幌東月寒少年消防クラブ しらかばガールズ	愛媛県 愛南町立福浦小学校 風の子ダイヤモンド	高知県 本山町立吉野小学校 吉野チーム	東京都 本田消防少年団 本田消防少年団	北海道 札幌市豊平区 月寒少年消防クラブ 月寒ぼうさい探検隊 New Generation	高知県 本山町立吉野小学校 寺家チーム
千葉県 ガールスカウト日本連盟 千葉第3団 ミラクルレインボー	沖縄県 那覇市立豊浦小学校 いつでもどこでも えがおチーム	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊	沖縄県 糸満市立高がじゅまる 児童センター イチマンがじゅまる チーム	山口県 下関市立豊浦小学校 下関維新探検隊	愛媛県 愛南町立家串小学校 家串スターズ	東京都 富士見キッズ チーム4年	奈良県 ガールスカウト 奈良県第22団 ジュニア部門 [メジロパトロール]
			茨城県 鹿嶋市立平井小学校 平井っ子 防災探検隊	北海道 豊平区月寒少年消防クラブ 三代目 月寒ぼうさい探検隊	石川県 かほく市子ども会 高松支部 内高松子ども会 内高松子ども会	広島県 亀崎学区少年消防クラブ 亀っ子防災探検隊	東京都 富士見キッズ Chipika
			千葉県 ガールスカウト千葉第 3団ジュニア部門 西船 KIDS	石川県 かほく市子ども会 宇ノ気支部 内日角子ども会 狩鹿野子ども会	東京都 富士見キッズ 青緑チーム	静岡県 学童保育ひまわりクラブ ひまっしー隊	香川県 三豊市仁尾町児童館 におっこ清掃探検隊
福井県 あわら市古崎小学校 古崎赤手ガニ防災隊	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊	沖縄県 宮古島市立上野小学校 いみっちゃんフラワー	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊	愛媛県 愛南町立中浦小学校 中浦っ子みんなの命 守り隊 尻貝チーム	沖縄県 糸満市立糸満南小学校 糸満南っ子 ちゅらさん探検隊	福島県 西部子ども公民館放課後 児童クラブこすもすクラブ こすもす探検隊	沖縄県 那覇市立城東小学校 ちゅらっご城東
沖縄県 那覇市久場川児童館 いっぺいじょうとう	宮城県 大崎地域広域行政 事務組合加美消防署 宮城県カッパの ふるさと色麻町	和歌山県 みなまでまぼうさい 和歌山県美浜町中央公民館 ひまわり防災探検隊	神奈川県 ガールスカウト 神奈川県第53団 GS KANAGAWA 53	香川県 三豊市仁尾町児童館 におっこ清掃探検隊	北海道 札幌南区川治少年消防 クラブ みなみクマ調査隊	愛媛県 愛南町立家串小学校 家串カレット	愛媛県 愛南町立東海小学校 東海9
北海道 別海町立上春別小学校 上春キッズ探検隊	埼玉県 日本ボーイスカウト 埼玉連盟草加第7団 チームせんべい	愛媛県 東温市立東く小学校 少年消防クラブ 東谷少年消防クラブ	石川県 かほく市子ども会 宇ノ気支部 内日角子ども会 (青葉・青空) 内日角守り隊	福島県 相馬市川原町児童センター みつばち防災探検隊	広島県 亀崎学区少年消防クラブ 少年消防クラブ	岩手県 一関市立放課後子ども教室 中里青ぼうし 安全探検隊	茨城県 レンジャー探検隊 レンジャー探検隊
茨城県 東海村立白方小学校 仲よし3人組	東京都 東京都立城南特別支援学校 すずらんグループ	福島県 相馬市川原町児童センター みつばち防災探検隊	北海道 豊平区月寒少年消防クラブ 月寒ぼうさい探検隊	神奈川県 ガールスカウト 神奈川県第53団 GS KANAGAWA 53	福島県 相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ かもめ防災探検隊	北海道 札幌南区川治少年消防 クラブ 川治ジュニア山岳隊	北海道 札幌南区川治少年消防 クラブ 川治未来レスキュー隊
埼玉県 日本ボーイスカウト 埼玉連盟草加第7団 カブスカウト隊	福井県 あわら市本荘小学校 本荘ガールズ8	茨城県 日立市立金沢小学校 金沢元気キッズ	静岡県 清水有度少年教室 ひまわり探検隊	石川県 かほく市子ども会 高松支部 岸川町子ども会 岸川町子供会	神奈川県 ガールスカウト 神奈川県第53団 GS KANAGAWA 53	福島県 相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ かもめ防災探検隊	岩手県 矢巾町立徳田小学校 北郡山子ども会 北郡山子ども会 1班
東京都 目黒消防少年団 目黒消防少年団	福井県 あわら市細田小学校 細田木モルンジャー	千葉県 ガールスカウト 千葉県第3団 西船 KIDS	福井県 小浜市立口名田小学校 口名田小学校4年生	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊	石川県 かほく市子ども会 宇ノ気支部 指江子ども会 指江子ども会	茨城県 鹿嶋市立平井小学校 平井っ子防災クラブSP	新潟県 新潟市立白山小学校 白山安全まもり隊
長野県 ガールスカウト日本連盟 長野県第34団 もみじっ子防災探検隊	三重県 船越少年消防クラブ 船越少年消防クラブ	東京都 東京都立城南特別支援学校 城南すずらんグループ	滋賀県 野洲市社会福祉協議会 北野学童保育所 北野っ子	島根県 船越なかよし安全たい 船越なかよし安全たい	大阪府 堺市立東深井小学校 放課後ルーム 東深井 sister's	神奈川県 ガールスカウト 神奈川県第53団 GS KANAGAWA 53	神奈川県 横浜市立汐見台小学校 汐見台パトロール隊
三重県 船越少年消防クラブ 船越少年消防クラブ まちなか探検隊	和歌山県 かつらぎ町丁ノ町児童館 かつらぎあんげん キッズ	神奈川県 平塚市立八幡小学校 チーム・ハト	滋賀県 高島市マキノ町区子供会 マキノ子供会	岡山県 緑丘児童クラブ SUMMER 探検隊	和歌山県 かつらぎ町立丁ノ町児童館 かつらぎ防災ガールズ	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊	石川県 加賀市立金明小学校 金明安全・安心守り隊
京都府 城陽少年消防クラブ 城陽少年消防クラブ	山口県 下関市立豊浦小学校 しものせき いしんたんけんたい	石川県 かほく市子ども会 高松支部 内高松子ども会 チーム UTITAKA	和歌山県 橋本町立応小小学校 いのちをまもる	愛媛県 宇和島市立将瀬小学校 高年齢者守り隊	和歌山県 串本町立古座小学校 中湊なかよし たんけんたい	愛媛県 愛南町立東海小学校 東海14	石川県 かほく市子ども会 宇ノ気支部 内日角子ども会 内日角キッズポリス
高知県 土佐清水市立下ノ江 小学校 なかよし4人組	愛媛県 宇和島市立将瀬小学校 防災キッズ6	石川県 かほく市子ども会 高松支部 瀬戸町子ども会 瀬戸町子ども会	広島県 府中町少年少女消防クラブ 府中町 女子チーム	沖縄県 座安小見回り探検隊 座安っ子見回り探検隊	香川県 三豊市仁尾町児童館 におっこ清掃探検隊	沖縄県 浦添市立宮城っ子児童 センター みやぎっ子 パトロールたい	三重県 鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊
鹿児島県 奄美市立大川小学校 奄美大川防衛隊	高知県 四万十町立興津小学校 興空	福井県 小浜市立口名田小学校 口名田小学校3年生	愛媛県 愛南町立東海小学校 ぼうさいグリーン隊 Cチーム	沖縄県 豊見城市役所児童クラブ 琉球 Boys	愛媛県 愛南町立城辺小学校 城辺守り隊7	沖縄県 糸満市立糸満南小学校 糸満南幼稚園 糸満南っ子 ちゅらさん探検隊	京都府 京都市葵児童館 学童クラブ3~6年生・ 京都府立若狭高松生徒会 葵児童館安全探検隊